

台風 19 号上陸に伴い避難所で使用された備蓄物資の補充等対応について
(令和元年度補正 3 号予算)

1. 理由

令和元年 10 月 12 日の台風第 19 号上陸に伴い開設された各避難所で毛布、食料等の備蓄物資が使用され、使用済みの毛布や発生した廃棄物等は一時的に江東区中央防災倉庫に集約・保管している。ついては、食料等の補充や使用済み毛布の洗浄・リパック（再梱包）などに係る経費を計上するものである。

2. 使用された備蓄物資

開設避難所 23 か所・自主避難施設 7 か所（区内総避難者数 約 7,000 人）

品目	数量（推定）
毛布	約 15,000 枚
寝袋	約 1,000 個
ゴザ	約 7,000 枚
飲料水	約 2,000 本
クラッカー	約 6,000 食
ビニールシート	約 200 枚

※正確な数量は 12 月中を目途に調査を完了し、確定する予定。

3. 補正予算内容

備蓄物資整備事業【補正予算額 27,000 千円】

（内訳）毛布リパック作業委託	15,000 千円
不足分備蓄物資供給	10,000 千円
廃棄物運搬・処理作業委託	2,000 千円

4. スケジュール

年月	事項
令和元年 11 月～12 月	使用された備蓄物資の数量調査実施
令和元年 12 月～2 年 1 月	使用済み毛布回収、廃棄物運搬・処理
令和 2 年 3 月	リパック毛布・補充分備蓄物資納品